

全国学校ギター合奏コンクール2018 審査講評

7.埼玉県立大宮高等学校ギター部<指揮:松田梨里>

課題曲 星月夜1”The starry night 1”

自由曲 ガリバー旅行記より第1、3、4楽章/B.アッペルモント(荒井聡美～島崎奈緒子編)

審査員名	課題曲	自由曲
有馬	マナー○アナリーゼ○技術△音色△指揮△ 人数の入れ替わりは宿命的なもので仕方ないと思います。初めてギターを持った方でもこれだけ弾けるんだ！と感心しています。音楽としてはとてもさわやか！涼しげで夏の夕べらしいと思いました。35名というちょっとまとめでいい人数の合奏で大変だったと思いますがよく表現されていました。指揮される方はよくまとめられました。振りやめまの台は使わないほうが良いと思います。	マナー○アナリーゼ○技術○音色○指揮△ アップテンポな楽しい演奏でした。アゴーギグもしっかりしていて、指揮者も大変だったと思いますが、それより演奏されたみなさんの意識がしっかりしていて、とても反抗期の少年・少女たちとは思えない強さを感じました。あなた方は立派な大人になると確信しました。とても良い演奏を聴かせていただいてありがとう！
小胎	マナー○技術○音色○ ダイナミックの幅良い。バランス良い。よく弾けている。	マナー○技術○音色○ よく合わせている(1、3楽章)バランス良い
小林	アナリーゼ○音色○指揮△ p、fの表現や、クレッシェンド、デクレッシェンドもしっかりと表現している。pの音量がこちらに届かないのがおしい。fは良く表現できているが。	技術○音色○指揮△ 音量に合ったジェスチャーができるようになると良い。身体が動かないので表現全体の説得力に欠ける。もっと深い呼吸で自然なフレー징が欲しい。
富田	アナリーゼ×技術○ 八分の六拍子とはなんなのか、もう一度考えてみましょう。	アナリーゼ○技術○音色○ 良く鳴っている。楽しめた。
竹内	テンポを速めにとっていたが、丁寧にアナリーゼされていたと思う。A.cemのトレモロの音色が気になった(トレモロに聞こえづらかった)。Knock the bodyの音色が若干ギターを凌駕していた。	例えばだが、E7sus4からE7に解決する時、その解決したということのホッとした感じが欲しい(内声)。単純で可愛い楽想であればこそ、和声的ニュアンスが(イメージが)ものを言う。うまく表現に取り入れて欲しい。
長尾	いくつかの山を作るのがうまい。余韻が感じられて詩がむぎたくなる。ダイナミックレンジが広い。	細かい動きをよく合わせた。楽章間の表現の違いを出してOK。ギター音が雄弁か。音質に変化をつけると良い。息の合った長いトレモロの盛り上げがよかった。
新堀	マナー○アナリーゼ△技術○音色○指揮△ 楽譜なし◎指揮点前に呼吸をしましょう。mpが多過ぎなので、急にfに行くのではなく、mfをはさんでください。エンディング○	マナー○アナリーゼ○技術○音色○ 固いのが気になります。また、アナリーゼが呼吸法を伴っていません。
猿谷	テンポ速めで良い	指揮が何をしたいかよく伝えている。ひじが伸びるともっと良い。

【問い合わせ先】

全国学校ギター合奏コンクール2018開催事務局(現代ギター社内)

Mail: jsgec@jsgec.net